

フタマタゴケ科

コオイフタマタゴケ

Metzgeria crassipilis (Lindb.) A.Evans

兵庫県ランク… A

環境省ランク… ー

■ 県内分布

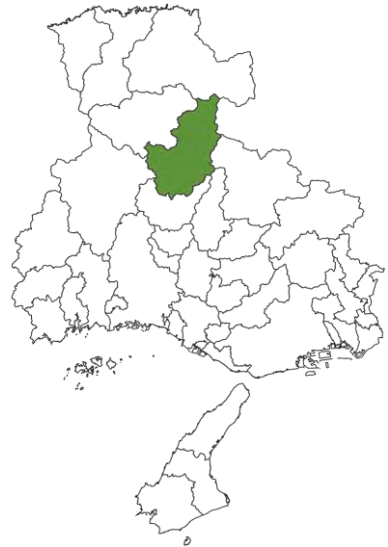
朝来市

■ 国内分布

本州、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

兵庫県以外の近畿地方では、奈良県天川村泥川、弥山周辺、和歌山県高野町高野山の3ヶ所から知られている。朝来市ではイチョウの幹からみつかったが、現状不明。

■ 保護上の留意点

ー

■ 種の概要

植物体が数mm程度で、フタマタゴケ属の中でも際立って小さい。葉状体翼部の背面に無性芽をつける。雌雄異株。葉状体の縁の毛は単生する。葉状体の先端は円頭。無性芽は葉状体背面の翼部に生じる。低山地の樹幹に着生する。